

報道関係者各位

令和8年10月14日

**本物の議場で中学生が未来を議論！
羽曳野市内全6校の生徒会が「市議会議場」に結集
～自分たちでつくる、誰もが安心して通える明日の学校へ「生徒会交流会」開催～**

羽曳野市では、令和8年10月16日(金)、羽曳野市議会議場にて市立中学校・義務教育学校全6校の生徒会執行部が集う「生徒会交流会」を開催します。本イベントは、生徒自らが学校の垣根を越えて意見を交わし、「誰もが安心して通える学校づくり」に向けた協働のアイデアを創出することを目的に実施するものです。市議会議場を舞台に、中学生による主体的な議論が繰り広げられます。



【昨年度の生徒会交流会の様子】

【本取り組みの背景と目的】

生徒会交流会は、羽曳野市内の市立中学校・義務教育学校の生徒会活動の活性化と、生徒の主体的な参画意識・リーダーシップの育成をめざして継続的に実施している取り組みです。単なる学校単位の活動にとどまらず、他校の優れた実践事例(挨拶運動や各種イベントなど)を共有し合い、市全体で連携した教育環境づくり・学校づくりを推進することを目的としています。今年度は、市議会の一般質問等が行われる本物の「市議会議場」を会場とすることで、主権者意識の醸成や多角的な視点での議論を促します。

【当日のプログラム詳細】

第1部:各校の実践報告(14:00～)

各校の生徒会執行部が、自校の特色ある取り組み(挨拶運動、校内イベントの企画・運営等)についてスライドを用いてプレゼンテーションを行います。

第2部:グループ協議(14:50～予定)

今年度テーマ:「羽曳野市の中学校で協力してできること」

6校の生徒が交ざる6つのグループに分かれ、「学校の垣根を越えてともに取り組めるアイデア」について議論を展開します。(※昨年度は「生徒会でのSDGsの取り組み」をテーマに意見交流を実施)

【期待される効果・展望】

生徒たちが自校の課題や強みを客観的に捉え直し、他校と協働するアイデアを創出することで、各校での生徒会活動の質的向上につながります。また、「自分たちの手で学校や地域を良くしていける」という成功体験を通じて、将来の地域社会を担う主体的・民主的な市民の育成が期待されます。

【開催概要】

日時: 令和 8 年 10 月 16 日(金) 14:00～16:00(受付開始 13:30)

場所: 羽曳野市議会議場(羽曳野市誉田 4 丁目 1 番 1 号)

対象: 市立中学校・義務教育学校(全 6 校) 生徒会執行部生徒および指導教員

主催: 羽曳野市教育委員会

【取材に関するご案内・写真撮影について】

※当日は議場内での撮影・取材が可能です。中学生がマイクを前に発表する様子や、議席でのグループ協議の様子など、臨場感ある写真・映像をご取材いただけます。ご取材いただける場合は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ】

羽曳野市教育委員会事務局 学校教育部 学校教育課

電 話 072-958-1111(代表) 4271(内線)

メール gakkoukyouiku@city.habikino.lg.jp